

陽子の道政だより

74

2018年秋号

発行 平出陽子後援会

連絡先／函館市中島町2-8
北教組函館支部内
(☎33-5080)

北海道議会議員

平出陽子

次世代に恥ずかしくない 社会づくりのために

「ひまわり会総会」で来期に
向けて抱負を語ったそうですね

生きやすい社会になるように、
課題解決に向け来期も挑戦する
決意を固めました。私がめざす
社会は、男性も若者も生きやす
い社会だと確信していますから。

△平出△昨今の政治状況を見る
と次世代を担う子ども達に願向
けできません。

「ウソをつく。資料を書き替
える。資料を処分する。」

まつとうに生きている庶民は
腹立たしいし、悲しくなります。

虚しくなる思い、これは何を
やつてもムダと感じあきらめに
通じます。

そんなおとの論理を子ども
達に引継ぐことはできません。

これまで安心・安全な社会づ
くりのため活動してきた私に
とっては看過できないことです。

子ども・高齢者・障がい者・
女性そして性的少数者の皆様が
人災です。二〇一二年頃、「苦東」
に発電所を集めし、当時の民主党政権は北海道
に進めたいと思ってます。

詭弁の「想定外のブラックアウト」

△九月六日未明の「北海道胆振
東部地震」による電力の「ブラック
アウト」について道議会では
どんな議論がありましたか。

と本州を結ぶ「北本連携」の強
化、石狩湾での「ガス発電所建
設」を求めていましたから、「ブ
ラックアウト」は想定内だった
はずです。

企業論理が働き被害が拡大し
たと言わざるを得ません。

それなのに、道議会自民党は
「だから泊を動かさないとダメ
なんだ。」という声を発します。

「ブラックアウト」後でも、道
政にとつて必須条件です。

しかし「ブラックアウト」は
内主要企業四一%は泊原発再稼
働反対です。賛成は二二%しか
いません。そのような道民の思
いを汲むためにも、「原発再稼
働」の推進、蓄電機能の開発が
急務です。そのような運動を更



予算特別委員会質問（道教委に制服・混合名簿について）

制服スラックス自由に選ぶ

道内中学、高校で広がる



LGBTに配慮
も

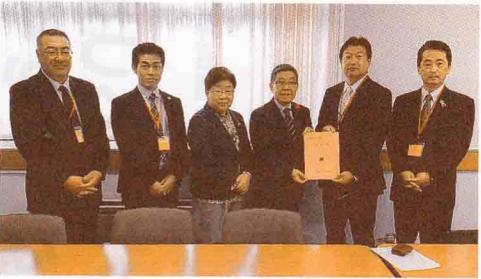
2018.8.20 道新の特集記事（平出の議会質問を素に）



▲ ゆたかな教育をめざす要請行動（木古内町）



▲ ストーンサークル調査（森町）



▲ 文化財保全要請（道議会）

ひまわり会
りんご狩り
(七飯町)

- 第3回定例会で採択された意見書**
- 平成30年北海道胆振東部地震に関する意見書
 - 平成30年北海道胆振東部地震からの復旧・復興に係る特別な財政措置を求める意見書
 - 平成30年北海道胆振東部地震災害関連義援金を差し押さえ禁止とする措置等を求める意見書
 - 寡婦(夫)控除を全てのひとり親家庭に適用することを求める意見書
 - 日米地位協定のあるべき姿への見直しを求める意見書

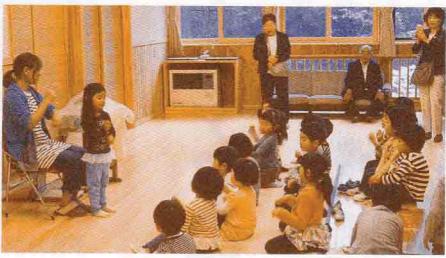
見る 陽子の 道政日記



▲ 函館八幡宮女みこし練り歩き



第66回 北海道女性議員協議会総会

▲ 少子高齢社会対策特別委員会
道外視察（長野県）

9月6日北海道胆振東部地震
生に伴い、震源地近郊では地震による被害が多くありました。被害を受けられた皆様には心よりお見舞いを申し上げます。地震発生にともない、全道で「フラックアウト」が発生しました。函館市においても、全域で停電が発生し、市民生活に大きな影響が起こりました。突然の自然災害に対し、避難所の役割は極めて大切です。学校再編に伴い、学校数が減少する中、十分に市民の安全を確保することができる避難所のあり方をしっかりと考えていかなければなりません。また、突然の災害にも対応できるよう、避難所運営のシミュレーションも必要です。

市民生活を守るためにも行政や政治の果たす役割は重要です。今後も平出陽子は市民の安全・安心の確保を大切にとりくみをすすめ参ります。

あとがき

環境生活委員会



▲ DV被害者支援についての質問



▲ 隨時調査（アイヌ民族博物館）



▲ トンムの会 アンニョンフェスタ in 函館



▲ 平出陽子杯 パークゴルフ大会